

平成21年9月期 第3四半期決算短信(非連結)

平成21年8月3日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 タカトリ

コード番号 6338 URL <http://www.takatori-g.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 高鳥 王昌

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 大西 正純

TEL 0744-24-8580

四半期報告書提出予定日 平成21年8月6日

配当支払開始予定日 ー

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年9月期第3四半期の業績(平成20年10月1日～平成21年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月期第3四半期	2,329	—	△435	—	△398	—	△563	—
20年9月期第3四半期	4,608	—	402	—	420	—	257	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年9月期第3四半期	△103.10	—
20年9月期第3四半期	47.06	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
21年9月期第3四半期	7,277	—	5,033	—	69.2	921.70
20年9月期	7,679	—	5,642	—	73.5	1,033.17

(参考) 自己資本 21年9月期第3四半期 5,033百万円 20年9月期 5,642百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年9月期	—	8.50	—	8.50	17.00
21年9月期	—	0.00	—	—	—
21年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年9月期の業績予想(平成20年10月1日～平成21年9月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,095	△49.7	△668	△228.8	△630	△218.4	△1,196	△895.9	△219.01

(注) 業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3頁「定性的情報・財務諸表等 4. その他」をご覧ください。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、3頁「定性的情報・財務諸表等 4. その他」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年9月期第3四半期	5,491,490株	20年9月期	5,491,490株
② 期末自己株式数	21年9月期第3四半期	30,634株	20年9月期	30,574株
③ 期中平均株式数(四半期累計期間)	21年9月期第3四半期	5,460,875株	20年9月期第3四半期	5,481,767株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、業績の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

2. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 経営成績に関する定性的情報

昨秋の世界同時不況以降に各国で打ち出されてきた景気刺激策の効果が徐々に現れ始め、世界経済は景気底入れに近づきつつあります。

当社が関わる電子部品業界においては、設備投資の延期・凍結が継続して行われる中で、一部のデバイスメーカーの先端技術に対する投資が再開し始めたことにより、製造装置メーカーの受注は第2四半期と比較して回復傾向にあるものの、依然として厳しい環境で推移いたしました。

このような業界動向のもと、当社の売上高は第2四半期の大幅な受注低迷の影響から、前年同期に比べ全事業において低調に推移いたしました。また、利益面も同様の影響により低調に推移いたしました。

その結果、当第3四半期累計期間の売上高は23億29百万円、営業損失は4億35百万円、経常損失は3億98百万円、四半期純損失は5億63百万円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における「資産合計」は、長期預金を計上しましたが、売上高減少に伴う売掛金の減少及び、受注減少に伴うたな卸資産の減少等により前期末に比べ4億1百万円減少し72億77百万円となりました。

また「負債合計」は、受注の減少に伴い買掛金は減少しましたが、借入れを行ったことにより前期末に比べ2億7百万円増加し22億44百万円となりました。「純資産合計」は、四半期純損失の計上により前期末に比べ6億8百万円減少し50億33百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期会計期間末におけるキャッシュ・フローについては、現金及び現金同等物は12億93百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純損失が5億13百万円、仕入債務が6億79百万円減少しましたが、売上債権が7億49百万円、たな卸資産が3億27百万円減少したこと等により4億51百万円のキャッシュ・アウトとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、国債が5億円償還されましたが、定期預金の預入を9億43百万円、長期預金の預入を8億40百万円行ったこと等により13億25百万円のキャッシュ・アウトとなりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金を14億円行いましたが、借入金を1億16百万円返済し、配当金を46百万円支払ったこと等により12億35百万円のキャッシュ・インとなりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

現時点での業績予想につきましては、平成21年5月1日に発表いたしました予想数値に変更はありません。

なお、通期予想は第2四半期に計上いたしました関係会社株式評価損4億94百万円を含んでおりますが、株価の回復により、当第3四半期において関係会社株式評価損戻入益を計上いたしました。しかし、期末までは株価の推移について不確実な要素を含んでいるため、当第3四半期における通期の業績予想修正は行いません。

4. その他

(1) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
影響額が僅少なものについては一部簡便な手続きを行っております。

(2) 四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。

2. たな卸資産の評価基準及び評価方法は、通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として個別法による原価法によっておりましたが、第1四半期会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として個別法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。なお、これによる損益に与える影響はありません。

3. 所有移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号)を第1四半期会計期間から早期適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。また、リース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとして算定する方法によっております。なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

5. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,237,217	1,834,982
受取手形及び売掛金	718,594	1,468,070
有価証券	—	500,850
製品	178,566	389,880
原材料	84,043	106,835
仕掛品	377,671	471,886
その他	161,481	89,877
貸倒引当金	△85,748	—
流動資産合計	3,671,827	4,862,383
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	836,926	875,770
その他（純額）	740,151	756,135
有形固定資産合計	1,577,077	1,631,905
無形固定資産		
投資その他の資産	38,584	31,878
関係会社株式	1,091,692	1,194,081
長期預金	840,000	—
その他	58,796	69,566
貸倒引当金	—	△7,931
関係会社投資損失引当金	—	△102,389
投資その他の資産合計	1,990,488	1,153,327
固定資産合計	3,606,151	2,817,111
資産合計	7,277,979	7,679,494
負債の部		
流動負債		
買掛金	498,405	1,177,589
1年内返済予定の長期借入金	279,912	—
未払法人税等	2,096	129,734
賞与引当金	—	108,620
その他	367,047	533,977
流動負債合計	1,147,460	1,949,921
固定負債		
長期借入金	1,003,458	—
役員退職慰労引当金	71,736	71,484
その他	22,051	16,009
固定負債合計	1,097,245	87,493
負債合計	2,244,706	2,037,415

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	963,230	963,230
資本剰余金	1,352,321	1,352,321
利益剰余金	2,731,180	3,340,616
自己株式	△17,070	△17,055
株主資本合計	5,029,662	5,639,113
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,610	2,965
評価・換算差額等合計	3,610	2,965
純資産合計	5,033,272	5,642,079
負債純資産合計	7,277,979	7,679,494

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自平成20年10月1日 至平成21年6月30日)
売上高	2,329,476
売上原価	1,966,698
売上総利益	362,778
販売費及び一般管理費	798,144
営業損失(△)	△435,366
営業外収益	
受取利息	6,407
受取賃貸料	7,366
助成金収入	28,547
その他	7,634
営業外収益合計	49,955
営業外費用	
支払利息	6,565
その他	6,283
営業外費用合計	12,849
経常損失(△)	△398,260
特別利益	
貸倒引当金戻入額	7,931
特別利益合計	7,931
特別損失	
固定資産除却損	125
特別退職金	123,278
特別損失合計	123,403
税引前四半期純損失(△)	△513,733
法人税、住民税及び事業税	9,939
法人税等調整額	39,345
法人税等合計	49,284
四半期純損失(△)	△563,017

(第3四半期会計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	506,156
売上原価	502,431
売上総利益	3,724
販売費及び一般管理費	296,458
営業損失(△)	△292,733
営業外収益	
受取利息	2,558
受取賃貸料	2,436
助成金収入	28,547
その他	3,409
営業外収益合計	36,951
営業外費用	
支払利息	3,448
その他	1,768
営業外費用合計	5,216
経常損失(△)	△260,998
特別利益	
貸倒引当金戻入額	7,931
投資有価証券評価損戻入益	4,273
関係会社株式評価損戻入益	494,994
特別利益合計	507,200
税引前四半期純利益	246,201
法人税、住民税及び事業税	8,176
法人税等合計	8,176
四半期純利益	238,025

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3四半期累計期間
 (自 平成20年10月1日
 至 平成21年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純損失(△)	△513,733
減価償却費	79,506
貸倒引当金の増減額(△は減少)	77,817
賞与引当金の増減額(△は減少)	△108,620
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	252
関係会社投資損失引当金の増減額(△は減少)	△102,389
受取利息及び受取配当金	△6,931
支払利息	6,565
投資事業組合運用損益(△は益)	2,330
有形固定資産除却損	125
売上債権の増減額(△は増加)	749,475
たな卸資産の増減額(△は増加)	327,399
仕入債務の増減額(△は減少)	△679,184
その他	△147,935
小計	△315,321
利息及び配当金の受取額	6,130
利息の支払額	△7,745
法人税等の支払額	△134,196
営業活動によるキャッシュ・フロー	△451,132
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△943,400
長期預金の預入による支出	△840,000
有形固定資産の取得による支出	△24,522
有価証券の償還による収入	500,000
無形固定資産の取得による支出	△17,649
投資有価証券の取得による支出	△1,875
投資事業組合からの分配金による収入	2,368
出資金の払込による支出	20
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,325,059
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	1,400,000
長期借入金の返済による支出	△116,630
リース債務の返済による支出	△1,369
自己株式の取得による支出	△14
配当金の支払額	△46,958
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,235,026
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△541,165
現金及び現金同等物の期首残高	1,834,982
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,293,817

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期にかかる財務諸表等

(1) (要約) 四半期損益計算書

科目	前年同四半期 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)	
	金額 (千円)	百分比 (%)
I 売上高	4,608,075	100.0
II 売上原価	3,270,623	71.0
売上総利益	1,337,452	29.0
III 販売費及び一般管理費	935,091	20.3
営業利益	402,360	8.7
IV 営業外収益	25,326	0.6
V 営業外費用	7,002	0.2
経常利益	420,684	9.1
VI 特別利益	—	
VII 特別損失	2,825	0.0
税引前四半期純利益	417,858	9.1
法人税、住民税及び事業税	86,659	
法人税等調整額	73,233	159,892
四半期純利益	257,965	5.6

(2) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

科目	前年同四半期 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)
	(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前四半期純利益	417,858
減価償却費	78,050
賞与引当金の減少額	△122,817
役員賞与引当金の減少額	△11,000
役員退職慰労引当金の増加額	2,275
受取利息及び受取配当金	△6,119
支払利息	332
有形固定資産除却損	2,825
売上債権の減少額	843,010
たな卸資産の減少額	116,050
仕入債務の減少額	△604,473
その他	11,030
小計	727,025
利息及び配当金の受取額	7,155
法人税等の支払額	△99,033
営業活動によるキャッシュ・フロー	635,147
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△28,293
無形固定資産の取得による支出	△7,822
投資有価証券の取得による支出	△1,851
投資事業組合からの分配による収入	2,015
関連会社株式の取得による支出	△1,091,698
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,127,651
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△165,000
自己株式の取得による支出	△13,232
配当金の支払額	△96,211
財務活動によるキャッシュ・フロー	△274,443
IV 現金及び現金同等物の減少額	△766,946
V 現金及び現金同等物の期首残高	2,415,158
VI 現金及び現金同等物の四半期末残高	1,648,211

6. その他の情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

事業部門別	前年同四半期 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)		当四半期 (自 平成20年10月1日 至 平成21年6月30日)		前事業年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
電子機器事業	4,034,808	92.5	1,692,824	85.6	5,360,463	92.0
繊維機器事業	329,505	7.5	284,504	14.4	466,969	8.0
合計	4,364,314	100.0	1,977,328	100.0	5,827,432	100.0

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

事業部門別	前年同四半期 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)		当四半期 (自 平成20年10月1日 至 平成21年6月30日)		前事業年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日)	
	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)
電子機器事業	3,534,817	2,057,387	1,539,989	996,355	4,380,255	1,425,088
繊維機器事業	319,872	121,935	148,556	24,953	508,003	237,151
合計	3,854,690	2,179,322	1,688,545	1,021,309	4,888,259	1,662,240

- (注) 1. 金額は販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

事業部門別	前年同四半期 (自 平成19年10月1日 至 平成20年6月30日)		当四半期 (自 平成20年10月1日 至 平成21年6月30日)		前事業年度 (自 平成19年10月1日 至 平成20年9月30日)	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
電子機器事業	4,290,269	93.1	1,968,722	84.5	5,768,007	93.7
繊維機器事業	317,805	6.9	360,754	15.5	390,719	6.3
合計	4,608,075	100.0	2,329,476	100.0	6,158,726	100.0

- (注) 1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
2. 当四半期の主要な輸出先及び輸出販売高及び構成比は、次のとおりであります。なお、()内は総販売実績に対する輸出販売高の割合であります。

輸出先	当四半期 (自 平成20年10月1日 至 平成21年6月30日)	
	金額	構成比
	千円	%
アジア・オセアニア	1,042,293	88.2
北米	108,232	9.2
欧州	30,562	2.6
合計	1,181,088 (50.7)	100.0